



ワクワクを極めて ワクワクを超えよう

東洋製罐グループを特徴づける3つのキーワード

手に取るインフラ

宇宙×金属缶

B to B to C

弊社は四大包装資材である「金属・プラスチック・紙・ガラス」を扱う総合容器メーカーです。パッケージを通じて、世の中の当たり前となる社会基盤を支えています。「包装容器が変われば、ライフスタイルが変わる」ように、人々のより豊かな暮らしを追求し続けます。

例えば、表面にダイヤ形状の凹凸があらわれる「ダイヤカット缶」はチューハイやコーヒータンクに採用されています。この三角の形状は、宇宙構造工学の研究に基づく技術が応用されています。商品の顔でもある容器の設計を通じて、消費者の購買意欲を向上させる技術を実現しています。

弊社のモノづくりの特徴は、BtoBならではの貢献領域の「幅広さ」と、BtoCならではの最終製品が形を変えずにエンドユーザーの手元へ届く「身近さ」です。自身が携わった製品がスーパーやコンビニで陳列されている姿を目の当たりにできる点が大きなやりがいに繋がります。



東洋製罐グループとは

弊社は100年以上の歴史を持つ世界有数の総合容器メーカーです。缶やPETボトル、紙コップ、ガラスびん、キャップ類を製造・販売し、国内トップシェアを誇っています。また、「パッケージ事業」だけでなく、「エンジニアリング・充填・物流事業」「鋼板関連事業」など幅広く事業展開しています。強みは「モノづくり」であり、その源泉は材料、成形、機械、分析、品質等の総合的な分野における「研究開発力」と世界屈指の従業員数を誇る「人材・組織力」、幅広い素材の容器を提供する「供給力」から成り立っています。

業界展望



<包装容器業界を取り巻く外部環境>
(地球・環境) 気候変動、地球温暖化、プラスチックによる海洋汚染、天然資源・化石資源の枯渇
(人と暮らし) 世界人口の増加、長寿・高齢化社会、食糧不足、価値観の多様化
(社会・経済) 経済格差の拡大、デジタル技術によるスマート社会の到来
 上記環境を踏まえ弊社は時代や環境の変化を先取りし、業界のリーディングカンパニーとして、「多様性への対応」や「持続可能な社会の実現」に取り組み、世界中のあらゆる人びとを安心・安全・豊かさでつむ「くらしのプラットフォーム」を目指します。

活躍フィールド

- 機械系**
 - 成型加工研究
新たなものかたちの創造や社会的、商業的に優位性のもつ製造プロセス・設備の構築を研究します。
 - 製品設計
顧客の要望を踏まえて包装容器の形状を検討し、量産化に向け試作・評価・生産立ち上げまでを一貫して携わります。
 - 設備設計
高品質な包装容器を効率的に生産するための新規設備開発や既存設備の改善を担います。
 - 工務・エンジニアリング
生産設備やラインの設計・導入・保全管理等を担当し、高品質な製品の大量生産・安定供給をすべく、メーカーのモノづくりの土台を支えています。
- 電気電子系・情報系**
 - 情報数理研究
技術開発プロセスにおける基礎技術の確立や新規シミュレーション技術の開発を通じて事業発展へ貢献します。
 - システム制御
新製品開発や生産性向上に向けた生産ラインのシステム制御や検査機を設計します。
 - 工務・エンジニアリング
生産拠点のインフラを支え、コストダウンを実現するためのエネルギー管理や既存設備の電機設計を担います。
 - IoT・DX
IoT・DX化を推進していただき、生産情報の見える化、効率化につながるプラットフォームを構築します。

工学系人材に求めるもの



【機械系】
機械工学の専攻を活かして、顧客や消費者の視点を踏まえながら、容器や金型を設計する力。高速かつ安定的に量産する設備の設計や工場全体のレイアウトを3次元的に検討する力。
【電気電子情報系】
電気工学、電子工学、情報工学の専攻を活かして、モノづくりに必要な電力インフラを整える力や多種多様な設備、検査機を自身のイメージ通りに正確に制御する力。DX・IoT技術を生産現場に導入し、モノづくりを最適化・効率化することで課題解決する力。

採用人数 (過去3年)	2025卒 技術54人うち機電情25人 2024卒 技術53人うち機電情25人 2023卒 技術31人うち機電情14人
配属予定地	研究：神奈川県、山口県 開発：神奈川県、静岡県、山口県 生産技術：宮城県、茨城県、埼玉県、神奈川県、東京都、静岡県、愛知県、滋賀県、大阪府、広島県、岡山県、福岡県、佐賀県（※勤務地配慮可能）
主要製品	缶、PETボトル、プラスチック容器、紙容器、ガラスびん、キャップ類、鋼板関連製品ほか
主要顧客	食品メーカー、飲料メーカー、生活家庭用品メーカー、医薬品メーカーほか
コンペティター	非公開

おすすめイベント



※内容は変更となる可能性があります

《容器×技術》技術系限定のイベントをたくさんご用意しています！

- 知的財産職の仕事体験<対面/1Days>
《開催日情報》
- 東洋製罐グループの素材メーカーを知る！東洋鋼板の拠点見学会<対面/1Day>
開催日：10/29(水)、11/18(火) 各回13:45~
予約方法：マイページに受付中
受付期間：各回とも実施5日前で予約締め切り

- ものづくりの現場を知ろう！生産技術限定ワークショップ<対面/2Days>
開催日：12/8(月)~12/9(火)
予約方法：マイページにて受付、予約開始は10月下旬頃
対象：理系専攻(機械、電気、電子、情報、物理 他)
応募：マイページより随時ご案内
備考：一部イベントは交通費等支給あり、書類選考あり



1分でわかる東洋製罐グループ

- ①包装容器業界においてトップクラスのシェア
- ②人々の生活の当たり前を支える「包装容器」
- ③100年以上の歴史の中で培った圧倒的「技術力」
- ④持続可能な社会の実現に向けてのモノづくり
- ⑤包装容器事業を超え、新規事業領域へ挑戦中



会社概要

社名	東洋製罐グループホールディングス株式会社
創立	1917年(大正6年)6月25日
資本金	110億9,460万円
従業員数	18,830人 (2025年3月末現在)
売上	9,225億1,600万円(2025年3月連結)

公式サイトから、製品や技術について学んでみよう！

公式サイト



HRTY会員の皆様からのエントリー、お待ちしております！

エントリー





世界をつなぐ、 未来をつなぐ

ヒロセ電機を特徴づける3つのキーワード

開発拠点、横浜

ヒロセ電機の開発拠点は横浜市にあり、技術系職種の初任地は横浜市になります。民生機器から自動車まで幅広く使われるコネクタを横浜市から世界に高い技術力を発信・開発し、人々の生活を豊にするなど社会に貢献しています。

「世界初」開発実績

高い技術力とマーケティング力でニーズを先取りした新製品を投入し続けており、開発した製品には「世界初」、「世界最小」といったタイトルのつくものを数多く持ち、過去には「世界規格」も開発しております。また製品ラインナップは4万点以上を超えます。

高収益、好財務体質

2024年3月期の決算では、営業利益率20.6%、自己資本比率90.3%と上場企業トップクラスの高収益と好財務体質を誇り、従業員が安心して生活できるだけでなく、常に新しいことにチャレンジを続けることができる企業文化を持ち合わせております。

ヒロセ電機株式会社とは

電子機器用コネクタ、高周波・光コネクタ、マイクロコネクタ、自動車向けコネクタ、高周波・光デバイスの開発・製造・販売および自動組立機・治工具・精密金型の開発を行う東証プライム上場のコネクタ専門メーカーとしてエレクトロニクス業界を支えております。高い技術力とマーケティング力でニーズを先取りした新製品を世に送り出しており、弊社の営業利益率の高さから高収益・好財務企業としても産業界から注目されています。

業界展望



2023年の世界のコネクタ市場規模は835億5000万米ドルと推定され、2032年までに1474億4000万米ドルに成長すると予測されています。コネクタは家庭用電化製品、電気通信、自動車などで重要な役割を果たし、電子機器の普及と信頼性の高い接続ソリューションの需要増加により市場が成長しています。インダストリー 4.0 の導入や高度な通信ネットワークの開発も市場拡大を促進しています。特に5Gの商業化により、コネクタの需要はさらに増加すると見込まれ、まだまだ成長途中の分野です。

工学系人材に求めるもの



ヒロセ電機では“スモールな思想”のもと、「素直で謙虚な姿勢」、「いらずに規模のみを追わずに質を伴った継続成長を追求」「少数精鋭」を掲げています。特に「少数精鋭」においては製品開発のプロセスを自分の裁量で一貫してこなす事業家マインドを発揮し、一人ひとりが最大の成果をあげる意識を持つことが求められます。若いうちから比較的大きな仕事を任せられるため、責任も大きくなりますが、それを飛躍のチャンスと捉え、好奇心を持って積極的に取り組める方をお待ちしています。

活躍フィールド

機械系

主に当社の技術系部門にて、設計開発や生産技術の業務でご活躍いただいています。当社の生産技術職は、工程設計からライン立ち上げまで担当し、高効率・低コストの設備を開発。海外製造拠点でも使用され、若手にも現地での活躍のチャンスがあります。

電気電子系

主に当社の技術系部門にて、設計開発や生産技術の業務でご活躍いただいています。尚、当社のコネクタ設計開発職は、マーケットリサーチから量産試作まで幅広く担当し、若手主催のアイデアコンテストでチャレンジできる風土があります。

情報系

主に当社のIT部門にて、社内システム開発などの業務でご活躍いただいています。受注から出荷、会計、情報系のシステム開発、現場との仕様調整、ベンダーコントロール、サーバーやネットワークの設計・構築、グループウェア管理を行います。



採用人数
(過去3年)

2025卒 技術24人のうち機電情報系19人
2024卒 技術28人のうち機電情報系19人
2023卒 技術21人のうち機電情報系14人



配属予定地

神奈川県横浜市
※東北地区(岩手県宮古市・一関市・盛岡市、福島県郡山市)勤務希望の方も受け付けています。



主要製品

電子機器用コネクタ
・マイクロコネクタ
・自動車向けコネクタ
・産業コネクタ
・高周波、光デバイス、光コネクタ他



主要顧客

国内外の主要電機メーカー、自動車メーカーなど



コンペティター

国内外コネクタメーカー

おすすめイベント



※第一次回答期限:2025年11月3日
(人数に達すれば1次募集で終了予定)

12月16日(火)・17日(水)の2日間、技術系職種志望の方向けにオープンカンパニーを開催します! 実際に新卒入社いただいた社員が受けている研修を凝縮した内容となっており、ヒロセ電機の製品設計部門、設備設計部門についてそれぞれ理解を深められる内容となっております。座学以外にも設備開発現場の見学も予定しております。また、様々な社員と交流ができる機会もございますので業務だけでなく働く従業員の雰囲気も含めてヒロセ電機の全てを知ってください! ご興味をお持ちいただいた方は、マイページ登録用アンケートにお答えください。



1分でわかるヒロセ電機

- ① 電子部品・コネクタのメーカー
- ② 売上高営業利益率20%超の高収益企業
- ③ 売上高新製品比率30%を掲げる開発志向
- ④ 海外売上高比率70%超のグローバル展開
- ⑤ 少数精鋭を掲げ、若手のうちからチャレンジ



会社概要

社名 ヒロセ電機株式会社
創立 1937(昭和12)年8月15日
資本金 94億400万円
従業員数 4,654人(2024年3月末現在/連結)
売上 1,655億900万円(2024年3月期/連結)

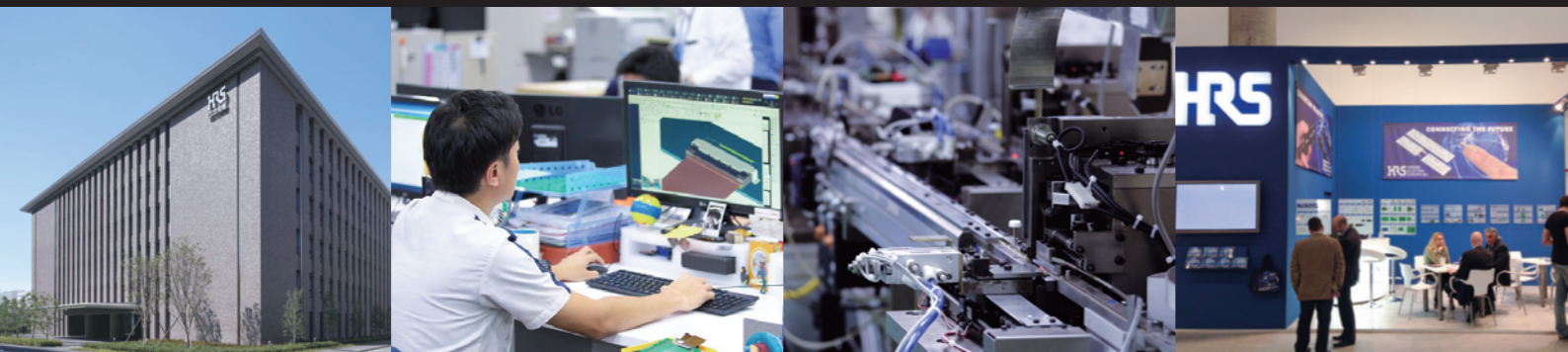
公式サイトから、製品や技術について学んでみよう!

公式サイト



アンケート回答はこちらから!

アンケート





～電池の世紀に、挑もう～

GS ユアサを特徴づける3つのキーワード

技術・開発力

深海から宇宙まで多岐にわたる用途で活躍する高品質な製品を開発/アイドリングストップ (ISS) 車用電池など高性能な製品を他社に先行して開発/世界で初めてEV用リチウムイオン電池の量産に成功。

ブランド力

国内・世界ともにトップクラスのシェアを誇るブランド/100年以上の歴史の中で築き上げてきた確固たる顧客基盤と信頼。

豊富なネットワーク

日本全国100か所以上のサービス拠点を展開 (産業電池電源事業) /東南アジア・中国を中心とした19カ国・35拠点のグローバルな拠点展開で地域ごとのニーズに合わせた提案を実施。



株式会社 GS ユアサとは

当社は世界屈指の「総合二次電池メーカー」です。自動車・二輪用鉛蓄電池は世界二位のシェアを誇り、車載用リチウムイオン電池の量産化にも世界で初めて成功しました。また国際宇宙ステーション用電源としても当社製リチウムイオン電池が採用されています。その他、病院・交通網等の電源システムも手掛け、社会のインフラを支えています。GS ユアサは電池の技術で、人と社会と地球環境に貢献します。

業界展望



環境・エネルギー問題が世界の重要課題となる中、当社の主力である蓄電池の役割は高まっています。世界的な脱炭素に向けた政策は、当社にとって追い風になると捉えています。自動車の電動化の進展により、当社の車載用リチウムイオン電池の需要が拡大することが見込まれます。また、再生可能エネルギーの出力変動抑制に不可欠な蓄電システムの需要が拡大することも予想されます。

工学系人材に求めるもの



当社に在籍している機電情報系出身社員の多くは、学生時代に電池以外の研究をしていた方です。そのため、電池の知識がなくても、現時点で問題ございません。GS ユアサが求める人材像は、「自分で考え、主体的に行動し、成果を生み出す“自律型人材”」です。「自律型人材」である方、また「これから自律型人材になりたい」とお考えの方とぜひGS ユアサと一緒に働きたいと考えています。

活躍フィールド

機械系

主に当社の生産技術・製造技術職で活躍いただいています。より品質が高く、より安く、より速く作れるような電池を設計するために、主として生産設備導入や工程改善に従事しています。

電気電子系

主に当社の電源システム部門で活躍いただいています。電池を効率よく使うには「制御」が必要になるため、主として開発や技術提案業務に従事しています。

情報系

主に当社の情報システム部門で活躍いただいております。主として社内システムの保守・運用・新規導入に従事しています。また、電源装置や再生可能エネルギー用蓄電システム、電力貯蔵システムにおける遠隔監視システムの開発にも携わっています。



採用人数 (過去3年)

2025 卒 技術 75 人うち機電情 46 人
2024 卒 技術 52 人うち機電情 30 人
2023 卒 技術 53 人うち機電情 33 人



配属予定地

国内：京都 (京都市・福知山市)、埼玉、群馬、静岡、滋賀 (栗東市、草津市) 等
海外：アメリカ、イギリス、東南アジア、中国、台湾、インド 等



主要製品

○自動車用鉛蓄電池○車載用リチウムイオン電池○特殊用リチウムイオン電池○産業電池電源事業 (非常用電源装置・太陽光発電システム)○膜システム等



主要顧客

トヨタ、Honda、三菱自動車等



コンペティター

パナソニックエナジー、プライムアースEVエナジー、プライムプラネットエナジー&ソリューションズ株式会社等

おすすめイベント

●1dayセミナー

会社紹介や仕事紹介、社員との懇談会の実施を予定しております。12月2日(火)~4日(木)開催予定 (内容検討中)

電気・情報系:11月5日(水) 09:30~11:40

化学系:11月6日(木) 09:30~11:40

機械系:11月6日(木) 13:30~15:40

※別系統でも参加可能

●対面型採用イベント

まずはエントリーのうえ、マイページよりご応募ください!



会社概要

社 名 株式会社 GS ユアサ
創 立 2004 年 4 月
資 本 金 528 億円
従業員数 12,478 名
売 上 5,803 億円

公式サイトから、製品や技術について学んでみよう!

公式サイト



動画サイトから、GS ユアサについて学んでみよう!

紹介動画



HRTY 会員の皆様からのエントリー、お待ちしております!

エントリー

